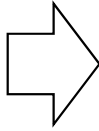


SCOPE1, 2, 3 算定支援ソリューションの概要

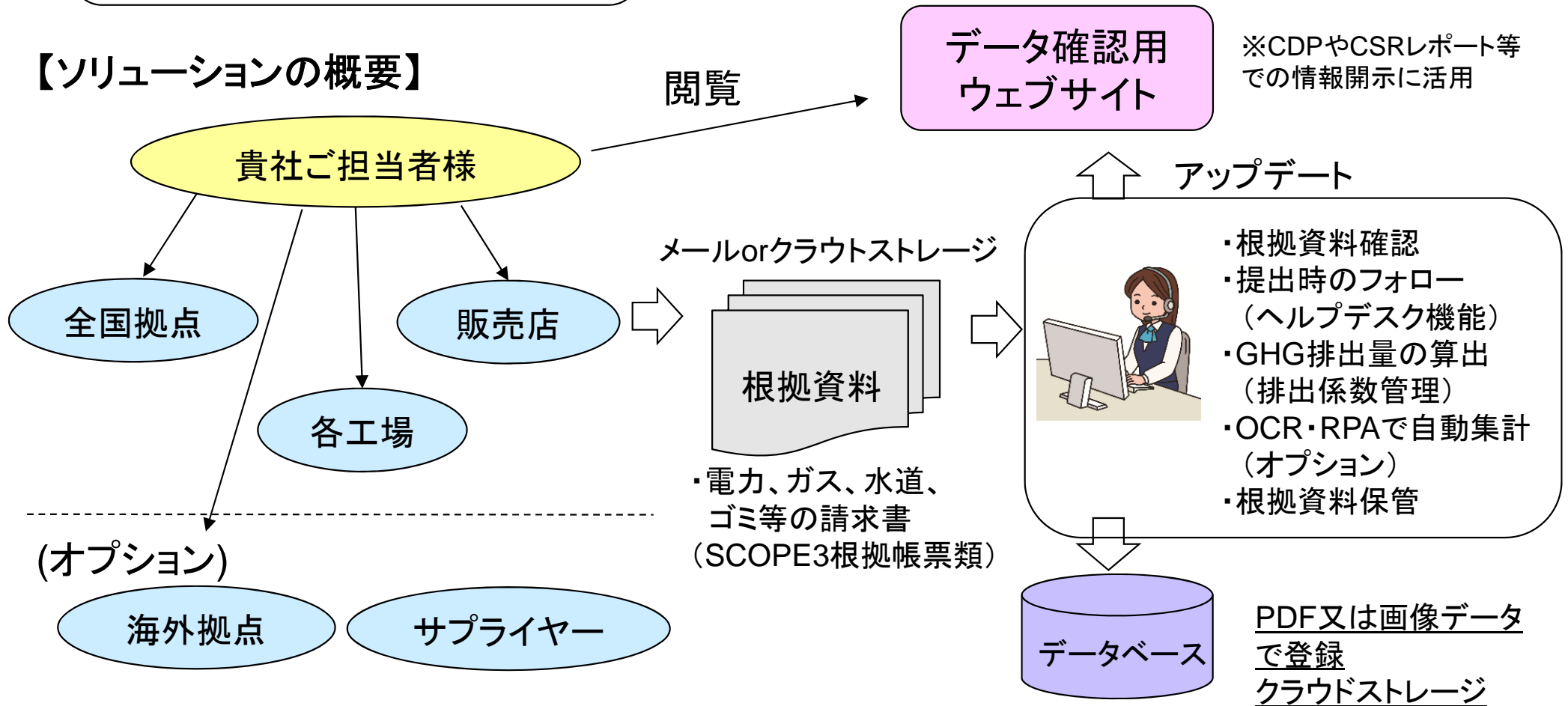


各拠点のデータ集めは大変！
過去の請求書の保管が面倒！
データ入力是谁がやるの？！



SCOPE1, 2, 3 支援
ソリューションが解決！

【ソリューションの概要】



(専門性) 専門的な知識を持った担当者がデータの収集及び集計を行います。

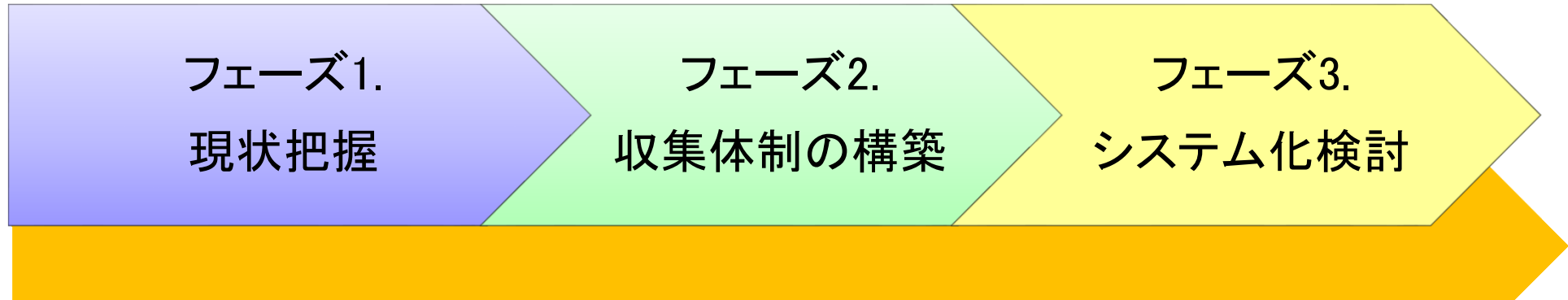
一般電気事業者以外(新電力等)からの電力調達を行っている場合や、熱源がバイオマスなどの非化石燃料由来の場合など、適切な排出係数を選定・算出するなど、単純な量の集計以上の高度な対応が可能です。

(仕組みづくり) いきなりシステムではなく、エクセル集計を前提とした運用を行います。

SCOPEの根拠資料の把握は、ラチェットアップという排出量算定・情報公開の仕組み上、日々変化する可能性があります。そのため、いきなり固定的なシステム構築を行うのではなく、まずはエクセルを主体とした帳票での安定運用を行い、その上で部分的にシステムの導入を行います。

(丁寧さ) データ提供元向けのヘルプデスクを設置します。

データ収集側に比べて、データ提供元はなぜそのデータが必要かを認識していない場合があります。そこで、データ提供元のちょっとした質問(今月から電力会社が変わったけど、このままでよい?など)に適切な回答を行えるヘルプデスクを設置することで、安定的なデータ取得体制を構築します。



- ▶ 組織境界・運営境界の確認
- ▶ 根拠資料の特定
- ▶ 排出係数の確認

- ▶ メール、クラウドストレージ等でのデータの収集※
- ▶ 根拠資料の確認、排出量の算定作業及び集計
- ▶ データ提供元のフォローヘルプデスク
- ▶ 根拠資料の保管※

- ▶ データ収集方法についてシステム化の検討
- ▶ 根拠資料の確認、排出量算定作業及び集計についてシステム化の検討
- ▶ 根拠資料の保管についてシステム化の検討

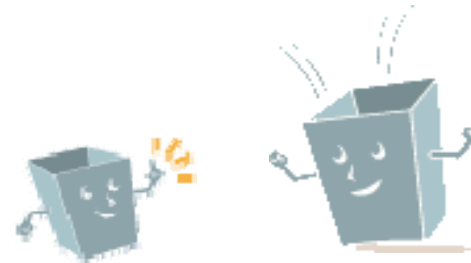
【オプション】対応可能なソリューション

- ・GHGプロトコルとの整合性確認
- ・SCOPE排出量把握支援
- ・SBT水準の目標設定
- ・CDP質問書等への回答支援 等

【CO2の見える化で社会を変える】



株式会社ウェイストボックス



(本社)

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークデザインセンタービル7階

電話 052-265-5902 / FAX 052-265-5903

(東京支店)

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-1-17 丹生ビル2階

電話 03-6868-0491

Email info@wastebox.net

詳細はお問合せください！